



さいたま市



もっと身近に、
もっとしあわせに

たていわ通信

令和2年度第4号(10・11月)
さいたま市立館岩少年自然の家
TEL 0241-78-2311
FAX 0241-78-2313

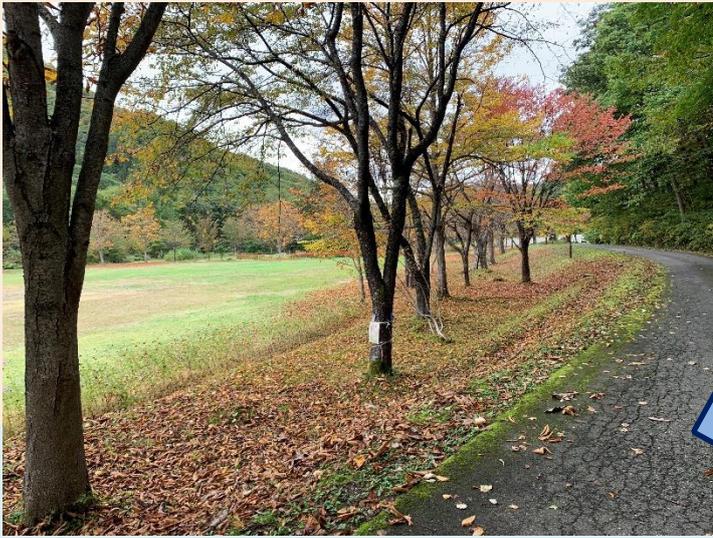
【基本理念】 自然に触れ 自然に学び 自然で鍛える

URL <http://www.saitama-city.ed.jp/05gakkosizennoie/tateiwa/index.htm>

自然探訪 10・11月

秋から冬へ…季節の変わり目です

人気の少ない今年の自然の家ですが、そのためか季節の移ろいをより感じることができます。大自然の景観は、紅葉から雪景色まで、その姿を一気に変えていきます。



◀10月

葉の色が赤や黄色に変わり始めました。かつらの葉の香りが辺りに広がっています。多種多様な木の実やきのこ等が見られました。



11月▶

11月4日(水)に初雪が観測されました。日に日に寒さが厳しくなっています。



自然の家は冬支度

自然の家は冬に向けて、さまざまな準備をしています。

雪が積もった際に道路をわかるようにしました。



積雪計



百葉箱の近辺に、降雪計と積雪計を設置しました。



降雪計



静かな自然の家に思われぬ来客か！？

子どもたちの姿もなく、静かな環境になってしまっている自然の家では、例年とは異なる様子も見られます。施設、環境維持のための対策も必要となりました。

イ/シシ等の動物は、心苦しいですが駆除する必要があるため、地元の猟友会の方にお願ひし、7十を設置しました。



さらなる発展をめざして

新しい山道をつくっています



来年度以降の自然の教室再開をめざして、安全な自然体験活動が実施できるよう整備しています。木材や杭も所員が手作業で運搬し、木段を設置しました。この新しい下山ルートも、たくさん子どもたちが使う日を楽しみにしています。

スキー指導者連絡会が開かれました

11月2日にスキー指導者連絡会を開き、情報交換等が行われました。南会津町館岩総合支所からは冬季の雇用、臨時職員募集に関する情報提供がありました。今年度は冬季も自然の教室は中止となりましたが、再開の際にはまたさいたま市子どもたちのために、お力添えいただくようお願いしております。



たくさんの笑顔とともに…

「自然体験活動等サポート事業」まだまだ活動中です

8月に始まった「自然体験活動等サポート事業」が、ただいま順調に各校で行われています。10・11月であわせて25校で行われ、12月にはさらに11校予定されています。実施した学校からは、「自然の教室が館岩で実施できない中、学校で自然体験活動ができることは大変意義がある」「子どもたちの表情が体験活動を通して変化していく様子が見られ、一人ひとりの成長を感じた」等の声をいただきました。

つばさ小学校 ▶

10月24日

校庭で「コースター作り」を行っている様子です。



★実施された学校の児童から寄せられた感想の一部を紹介します

体験学習を行って、とても楽しかったです。作るのはとても大変でしたが、自分で作った小枝のえんぴつで、世界で1つしかない特別な自分だけのものでもうれしいです。

◀ 東岩槻小学校

11月12日

体育館で「キャンドルファイヤー」を行いました。

ぶんぶんゴマ作りで仲間と一緒に協力して作れたし、アウトドアゲームでは思い切り楽しく遊べました。コロナがおさまって行く機会があったら、館岩少年自然の家で学校では学べなかったことをしてみたいです。

